

ノーベル文学賞 受賞カズオ・イシグロの代表作
英国最高峰文学賞 ブッカー賞受賞作品

朗
読
劇

日の名残り

The Remains of the Day

[原作] カズオ・イシグロ (早川書房刊)

[訳] 土屋政雄 [上演台本・演出] 村井 雄



大空ゆうひ



眞島秀和



マキノノゾミ

ほか

2020 10/6 (火) 7:00pm開演 (6:15pm開場)

全席指定 5,500円(税込)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 (10:00am-5:00pm 月曜休み ※祝日の場合翌日)

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口徒歩15分/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

9/12^②
発売

チケット
取扱

- 芸術文化センター 0798-68-0255 <http://www.gcenter-hyogo.jp>
芸術文化センター 2階総合カウンター [9/13(日)より、残席がある場合のみ]
- チケットぴあ <http://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <http://l-tike.com>
- イープラス <http://eplus.jp> 主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター 企画制作:あうるすぽっと/石井光三オフィス



兵庫県立
芸術文化センター



文化力
POWER OF
CULTURE

ご来場前にウェブ
サイト掲載の(当
センターをご利用
のお客様へ)を
ご確認ください



※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。※プレイガイドでの取扱については各プレイガイドにお問合せください。

朗
読
劇

日の名残り

The Remains of the Day

1日の中で“夕方”がいちばんいい

『日の名残り』は1989年刊行、英語圏最高の文学賞とされるブッカー賞を受賞した、カズオ・イシグロの代表作の一つです。

本作は1930年代第二次世界大戦に入る前から戦後にかけてのイギリスを舞台に、貴族の屋敷ダーリントンホールに仕えた老執事スティーブンスの一人語りで物語は進みます。

執事としての仕事への誇り、

人生を一途に一つの職業に打ち込んだことで得られたもの、

手からすり抜けたもの —

現在と過去が交錯する中、次第にスティーブンスの“今”が見えてきます。

この物語は一つの職業に実直に一生を捧げた人間のプライドと悲哀、

そして、老境に差し掛かって人生を振り返った主人公が

再度顔を上げて次の一步を踏み出す人生の輝きを描いています。

「人生」に重なるようなメッセージ、

“今”が一番よいという人生への肯定が私たちへのエールとなり、熱く胸に響きます。

カズオ・イシグロ

1954年11月8日長崎生まれ。1960年、五歳のとき、家族と共に渡英。以降、日本とイギリスのふたつの文化を背景にして育つ。ケント大学で英文学を、イースト・アングリア大学大学院で創作を学ぶ。1982年の長篇デビュー作『遠い山なみの光』で王立文学協会賞を、1986年に発表した『浮世の画家』でウィットブレッド賞を受賞。1989年には長篇第三作の『日の名残り』でブッカー賞を受賞した。その後、『充たされざる者』(1995)、『わたしたちが孤児だったころ』(2000)、『わたしを離さないで』(2005)、短篇集『夜想曲集』(2009)、『忘れられた巨人』(以上ハヤカワ文庫)を発表。2017年には長年の功績に対してノーベル文学賞が授与された。

《チケットご購入のお客さまへお願い》新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでの販売は、来場者情報把握のため、先行予約会員に登録いただける方に限定させていただきます。

※チケットのご購入はお一人様2枚までとさせていただきます。

※入場者数を制限して販売いたします。

※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。

取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。

※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。

※マスクを着用されない方はご入場いただけません。

※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブ
サイト掲載の(当
センターをご利用
のお客さまへ)を
ご確認ください



アクセス

